

令和5年度 美浜区まちづくり活動報告

事業名:飼い主力と防災力の向上

(ペットと家族の防災対策)

団体名:一般社団法人 飼い主防災

1.活動のきっかけ

・災害時に飼い主とペットが安全に避難できるよう平常時の備え等、様々な活動を行っています

○飼い主向けの防災意識啓発

- ・災害時のペットとの同伴避難の重要性について啓発
- ・災害時に備えておくべきペット用品の準備方法に関する情報提供

○自治体や地域住民との連携

- ・災害時のペット避難計画の作成支援
- ・災害時のペットー時預かり施設の運営

○ペット防災に関する情報発信

- ・飼い主防災のウェブサイトやSNSを通じて、 災害時のペットとの同伴避難に関する情報を発信
- ・ペット防災に関するセミナーや講演会の開催

○ペット防災に関する調査研究

- ・災害時の飼い主及びペットの行動に関する調査
- ・ペット防災用品の開発



一般社団法人 飼い主防災

2-1.主な活動内容

事業名:ペットと飼い主さんの

防災相談

平常時のそなえ/避難に役立つグッツの紹介

集団行動(プチ防災体験)

何 時:2023年10月21日~22日

場 所:県立幕張海浜公園

参加者:近隣住民(主に犬の飼い主)

何 を:防災相談所→飼い主の日頃のそなえや

避難所での注意事項

犬の給水所→ 普段と違う場所で/普段と

違う容器で/普段と違う他人から 水やミルクをもらって飲む

対 応:プチ防災体験→飼い主さんにうちの仔

(ペット)の性格や特徴の再認識

ドッグレース直線番長→飼い主さんと犬が、事故なく/迷惑を掛けずに/ルールを守りながら/ストレスなく行動するを

念頭に対応

※集団行動でのルールを知ってもらい マナーの啓発、向上を行った





一般社団法人 飼い主防災

2-2.主な活動内容

事業名:犬や猫のうんち拾い

地域の犬の飼い主さんが集まって、フンやゴミを拾うことで、飼い主さんのマナー向上と、飼っていない住民の方への理解向上を目的としています

何時:毎月第三土曜日

場 所:打瀬3,5丁目公園周辺

参加者:ボランティア有志

何 を:放置された犬や猫のうんち

対応:片付け(清掃)

今年度より活動範囲を広げ、幕張ベイパーク若 葉3丁目公園のゴミとフンを拾う『クリーンワン 活動』の発起人となりました

2023年 6月18日 (日曜日) 第一回

2023年11月19日(日曜日)第二回













Association of POSAI for Owners

2-3.主な活動内容

事業名:飼い主さんのための防災講座

何 時:第一回目 2024年2月11日~12日

第二回目 2024年3月16日~17日

場所:飼い主防災事務所

参加者:第一回目(10名)第二回目(10名)

何を:いざとなってから困らないために

今日からできる 『備え』の話

対 応:第一回目 お散歩バッグが防災バッグに!

一緒に進化させてみよう

第二回目 備蓄品とどう分ける?非常持出バッ

グの必要性と中身を一緒に考えてみ

よう+非常食の試食会

※防災講座では異例の犬同伴での講座開催

狭い空間の中で、犬が吠えたり、飼い主も犬も緊張したりする中で集団行動をすることの難しさを体験しながら 非常時に役立つノウハウを丁寧に話しながら、飼い主さんの悩みや疑問、不安を聞き出す時間が出来ました













<mark>一般社団法人</mark> 飼い主防災

2-4.主な活動内容

事業名:そなえパークの日

~育てよう!地域の防災力~

何 時:2024年3月2日

場 所:千葉県立幕張海浜公園 参加者:家族300、来場者850名

(海浜公園発表)

何 を:災害時における飼い主の心得

対応:ペットとの避難に必要な具体的な用具

の展示と説明をしながら、飼い主さんに日頃のしつけや備えの重要性等をアドバイスを行った





3.まとめ

- ・活動して得た成果
- ○目的は達成できたか
 - ・飼い主向けの防災講座の開催
 - →災害時のペット用品の備蓄
 - ・災害時のペットの飼育に関する啓発活動の推進
 - ・ペット同伴避難所(打瀬中学校)
 - ・災害時のペット避難所運営に関するガイドラインの作成
 - →進行中/災害時のペット受け入れ体制の整備
 - ・災害時の動物救助活動に関する訓練の実施
 - →進行中
- ○活動を通じて得たものはあるか
 - ・活動に<mark>共感</mark>していただく飼い主さんが増え、活動の場が広がった
- ○団体の活動は活性化したか
 - ・自治体や関連団体から活動が注目されてきた
 - ・災害時のペットの救護/避難に関する情報発信や、飼い主向けの防災講座の実施は 多くの人の理解を求める活動につながってきた

これらの活動を通して、一般社団法人飼い主防災は

災害時に飼い主とペットが安心して暮らせる社会の実現に向けて活動の場を広げた

3.まとめ

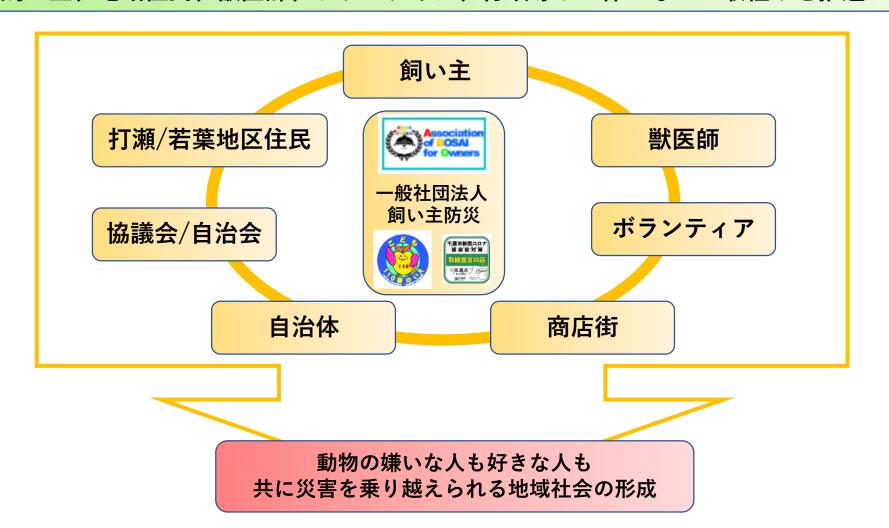
- ・活動して感じた課題
- 一年間活動をしてみて感じた課題について
- ○飼い主の防災意識の更なる向上
 - ・災害時のペットとの同伴避難の重要性をより多くの人に理解してもらうための啓発活動
 - ・飼い主が災害時にペットと安全に避難できるよう、具体的なサポート体制の構築
- ○自治体や動物関連団体/獣医師、避難所運営委員会との連携の強化
 - ・災害時のペット避難計画の作成支援やペットー時預かり施設の運営など →自治体や動物関連団体/獣医師、避難所運営委員会との連携の強化
 - ・ペットの災害救援活動への協力をより積極的に行う
- ○ペット防災に関する情報発信の拡充
 - ・飼い主防災のウェブサイトやSNSを通じて、より多くの情報を発信
 - ・ペット防災に関するセミナーや講演会を美浜区各地で開催
- ○ペット防災に関する調査研究の推進
 - ・災害時の飼い主とペットの行動に関する調査
 - ・ペット防災用品の開発
 - ・千葉市におけるペット防災に関する施策提言



3.まとめ

・今後の事業展開

飼い主、地域住民、獣医師、ボランティア、行政等が一体となって取組みを推進





一般社団法人 飼い主防災